

中国の未来

～ミクロとマクロの視点から読み解く中国の進むべき道！～

今や GDP 世界第二位の中国の未来は？国際関係学のトップに立つ著者が、ミクロとマクロの視点から探る中国の真実の姿と進むべき道。

中国人民大学教授 日中翻訳学院
金燦栄 等著 **東滋子** 訳
日本僑報社 ISBN 978-4-86185-139-1

国際関係学から見る中国の現状とゆくえ

中国で国際関係学のトップに立つ著者が、現代中国が抱える数多くの難題と矛盾を包み隠さず語り、政府の政策を分析。「中国の命運は世界の命運と共にある」という観点に立って中国の未来を見据え、モデルケースとわかりやすい言葉で解説。

高成長を実現した中国社会が直面する課題

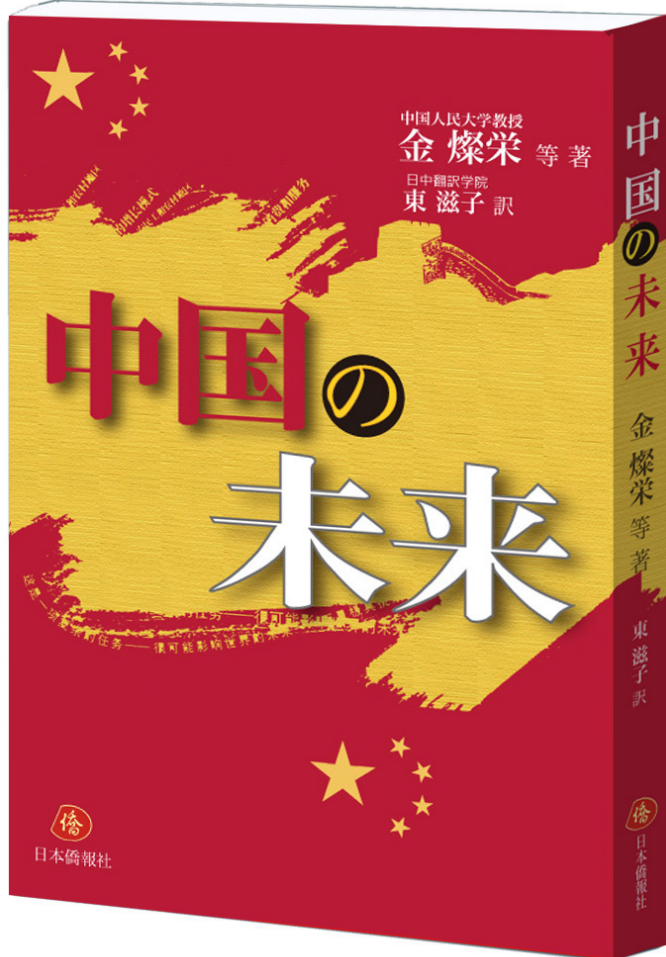
「世界最大の発展途上国」から、GDP 世界第二位の経済大国へ。産業の発展に伴い、都市化・情報化が進む一方で、多元化・多層化は著しい。社会と地域の格差問題・環境問題・人口問題・資源問題・社会発展のアンバランスなど、難題を解決する道を探る。

「和諧社会」という目標へ向けての模索

国際関係を処理する上でも、経済・社会・政治・外交の国内外におけるリスクは複雑さを増し、その対応に迫られる中国。「和諧社会」建設という目標に向かいながら、国際社会と共生してどのように進んでいくのか、未来に向けての提言を行う。

目次

- ・第一章 中国その真実
- ・第二章 経済発展における難関とその対策への理解
- ・第三章 社会変化と発展の中で迎える新しい課題
- ・第四章 待ち望まれる平和的発展への挑戦とその対応
- ・第五章 未来の道を読み解く



【著者紹介】金燦栄 1962年生まれ。中国社会科学院を経て、北京大学にて博士学位取得。中国人民大学国際関係学院副院長・教授、外交学専門博士課程指導教官、中国人民大学国際エネルギー戦略研究センター学術委員会主任、中国人民大学アメリカ研究センター副主任。専門は中国外交、米中関係、国際政治。著書に『多国間主義と東アジア協力』などの他、論文、評論多数。共著者：金燦栄、周鑫宇、戴維来、劉世強、汪曙中、康曉

【訳者紹介】東滋子 北九州市立大学外国語学部中国学科卒業。北京大学留学。北京にて日系航空会社勤務後、翻訳に携わる。中国語通訳案内士。昭和女子大学メンター(2011年度～現在)。

ご注文は、日本僑報社 e-shop (中国研究書店)、アマゾンなどをご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。(トーハン 日版 その他 取次コード：5752)

	中国の未来 ISBN 978-4-86185-139-1 発行日：2013年12月12日 四六判 240頁並製 定価：本体 1900円 + 税	ご注文 / 番線印 ご注文の方は、 注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください
	日本僑報社 e-shop http://duan.jp 送信 FAX 03-5956-2809	注文部数 部 (送料無料)